

プロジェクト **ASAF 対応**
項目 **本日の審議**

本資料の目的

1. 本資料は、本日の委員会においてご議論いただく事項について説明することを目的としている。

ASAF 会議への対応

(2016年12月のASAF会議における議題)

2. 2016年12月8日、9日にロンドンで開催されるASAF会議における議題は次のとおり予定されている。

議 題	発表者	時間
概念フレームワーク		90分
負債の定義	IASB	
資本維持の概念	IASB	
国別の報告	オーストラリアの 会計基準設定主体 (AASB)	45分
IFRS 第13号「公正価値測定」適用後レビュー	IASB	60分
料金規制対象活動	IASB	120分
開示に関する取組み		30分
各国基準設定主体との協働と開示に関する取組み	IASB	
AOSSG 会議での議論に関する口頭報告	アジア・オセアニア 会計基準設定主体 グループ(AOSSG)	
仮想通貨	AASB	90分
資本の特徴を有する金融商品	IASB	60分
「保険契約」のアップデート	IASB	60分
ASAF メンバーによる活動のアップデート	ASAF メンバー	120分
プロジェクトの近況報告と ASAF の議題	IASB	15分

(本日の議題)

3. 本日は、上記の2016年12月のASAF会議の議題のうち、次の項目に関する概要及びASAF会議における対応の決定にあたって基礎とするASBJ事務局による気付事項についてご意見をいただきたい。
 - 資本の特徴を有する金融商品（審議事項(2)-2参照）
4. また、本日議論を行わない項目については、11月24日の第48回ASAF対応専門委員会の議論を踏まえて次回の委員会の議題とするか否かの検討を行う。

ディスカッション・ポイント

2016年12月開催のASAF会議への対応について、ご質問やご意見があればいただきたい。

以 上